

事業計画書

団 体 名	畑野町自治会（町おこし推進委員会）	
交付金区分 （該当に○）	1 公共的サービス活動 2 小さな公共的サービス活動 3 国民文化祭連携活動 4 ビジネス志向型活動 5 地域力パートナーシップ推進枠	
事 業 名	環境保全活動（散策路の看板設置、休憩施設設置・ハイキングコース誘導看板整備など）	
事業実施地域	畑野町全域	
公共空間活用	* 京都府や市町村が管理する施設等の改修にあわせて、事業を実施される場合は ○ してください。	
活動の種類	（該当するものを○で囲んでください。複数選択可） 1 環境保全活動 2 子育て支援活動 3 共助型福祉活動 4 防災・防犯活動 5 地域美化活動 6 地域産業おこし 7 地域商業の活性化 8 農村・都市交流活動 9 地域スポーツ振興 10 地域文化活動 11 地域行催事 12 その他（ ）	
主な活動	（ 1 ）番 選択された番号のうち、もっとも重点にしている活動を1つ選んでください。	
地域課題・事業の目的	昭和50年代に転入されてきた世代が高齢化を迎えており、若者世代が町を離れて都市部へ流出するとともに、高齢化を迎えた世代が将来の生活不安（買い物、医療等）から、都市部へ転出する事例が見受けられる。こうしたことから、地域での繋がりを深め、新たな都市からの転入者を受け入れる魅力ある地域とするための取組が重要になっている。 そこで、「絆」づくりと魅力ある地域づくりのための事業を進め、地域の活性化に繋げて生きたいと考えています。	
事業内容	・ 散策路（農道）に「史跡誘導看板」「休憩施設の設置（間伐材を活用した丸太による）」 ・ 半国山ハイキングコースの整備（誘導看板等の設置） ・ 休憩施設（あずまや）の設置 詳細は別紙のとおり	
前年度における課題 （新規の場合 記入不要）	「市民農園」を核として、都市間交流を進めてまいりました。引き続き農園を活用する中で親子のふれあい、地域の環境保全、交流事業などの継続が必要	
課題解決に向けた工夫点等		
スケジュール	時 期	実 施 内 容
	5月～7月	ホタルの住家作りと看板設置
	8月～9月	ハイキングコース誘導看板等の整備
	12月～3月	休憩施設の設置
交付金の活用による事業の効果	地域や住民にもたらされると予測される効果（※数値目標があれば記入してください。） 地域の環境を守り、高齢者の健康保持のための散策路としての機能確保などの取組により、健康維持と利用者間の交流の場づくり及びハイキングコースを整備することで、都市住民との交流に繋げ活性化を図る。	